

# 福井市図書館だより

福井市立図書館・福井市立みどり図書館館報

No.17 (2006. 11)

## 目次

デジタル貴重書「越國文庫コレクション」	… 1
行事のお知らせ	… 4
こどもの本のひろば 17	… 5
本の散歩道 15	… 5
利用案内板	… 6



# えっこくぶんこ 越國文庫コレクション

福井市立図書館では、松平家より寄贈された貴重な文化遺産「越國文庫」を次世代へ継承し、時間的・空間的制約なく広く公開するため、デジタル貴重書「越國文庫」を開設しています。福井市図書館のホームページからご覧になれます。



(画像：ホームページ上の「デジタル貴重書越國文庫コレクション」トップページより)

原史料に忠実な形でのデジタル化実現のため、超高精細画像（1600 万画素）とし、単なる表紙の一覧ではなく、完全版での公開となります。（英書は一部分となります。）

## 越國文庫コレクション

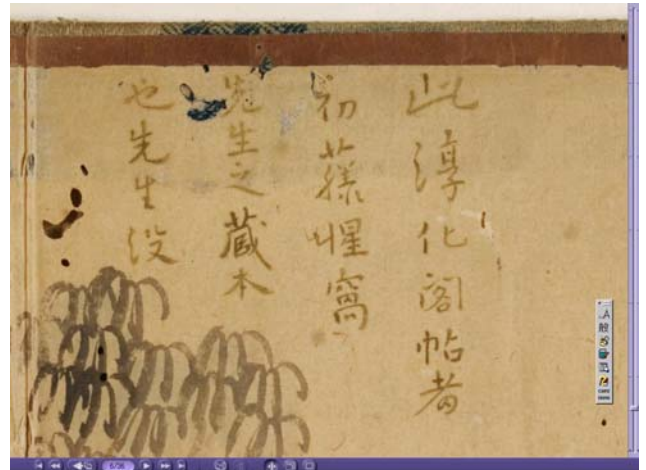
インターネット上の画像は「速いが、粗い。綺麗だが、遅い」というように、スピードと画質を共に充たすことが出来ないというのが従来の概念でした。けれども、現在、高水準の撮影技術と画期的なビューワシステムを採用し、高詳細・高解像度の画像データを、画質を落とすことなく、一般的なインターネット閲覧環境でスピーディーに Web 配信できるようになりました。

微妙な陰影や筆遣い・空気感まで、原資料さながらに再現された超高精細画像を、時空を超えて楽しんでいただけるものと思います。



国書「山ほととぎす」1巻より

また、画像コンテンツには固有のIDが付加・暗号化されており、不正コピーや複製品をつくることは不可能で、完全なセキュリティーが確保されています。

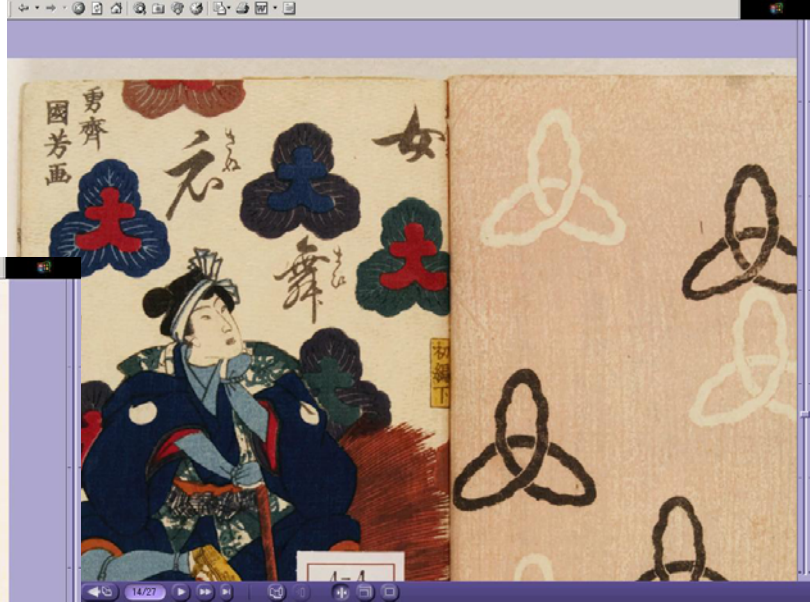
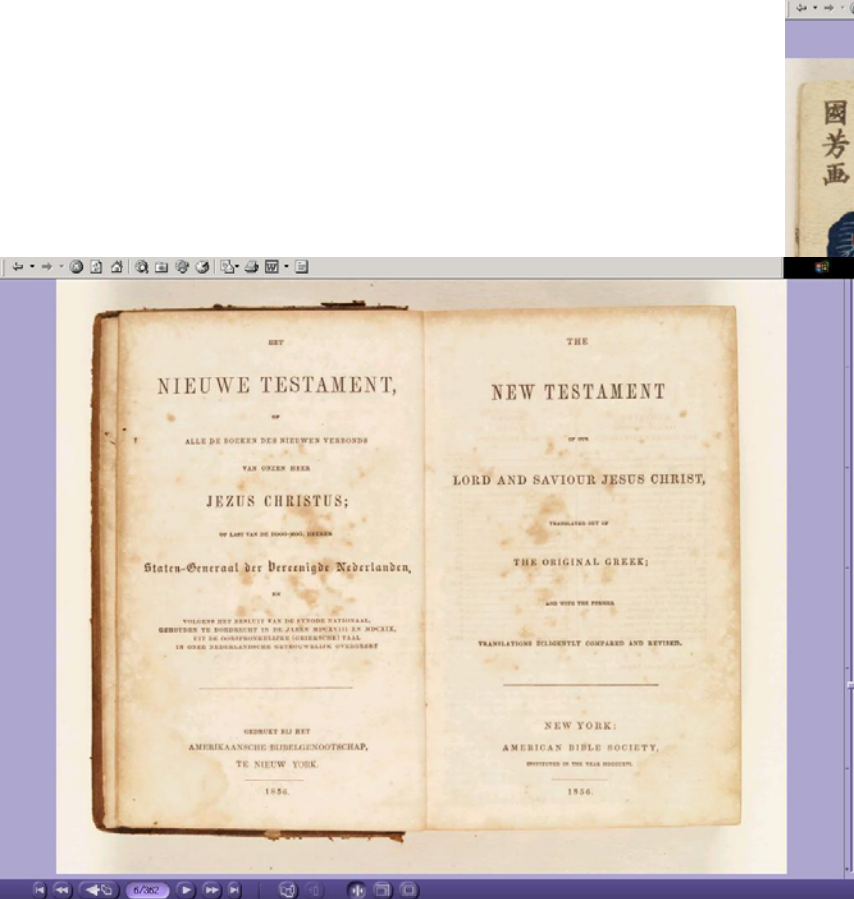


漢籍「歴代帝王法」1巻より

越國文庫のデジタル化は、貴重な文化遺産の恒久的な保存と閲覧の両方を可能とし、文化の継承と創造を促す文化遺産オンラインの構築を目指すものです。デジタル化の利点は、次の通りです。

- ① デジタル化し、情報ネットワークを利用し広く公開することで、保存→利用→劣化→損傷の危険要因を除去し、見るにも触るにも制限のあった貴重書の有効活用を可能とします。
- ② 電氣的加工を加えたり、圧縮劣化させずに高品位画像を作成することで、資料が持つ歴史を消滅させることなく次世代継承を可能とします。

あわせて、肉眼では見えない情報をデジタル画像の中で正確に捉えることも可能となり、唯一性をもつ希少書というばかりでなく、福井の歴史にとって新たな意味を持つ重要文献としての価値を生むものと期待しております。



《参考》

デジタル・アーカイブ・人類の文化遺産には、修復と保存のための懸命な努力にも関わらず、崩壊・消失していくものが多数あります。これを次世代に正しく継承するための手段として、マルチメディア技術を駆使してデジタル映像の形で記録保存し、更に情報ネットワークを利用して、随時閲覧でき、広く情報発信するシステムです。

(デジタル・アーカイブ=デジタル・データ+データ・ベース+ネットワーク)

ZOOMA . . . . . 画像を細かいメッシュに分割し、ズームしたエリアの必要なデータのみを配信するデジタル手法により、大きなデータも高解像度のまま、最小限の負荷だけで高速表示することが可能です。動作環境をご確認ください。

・ ・ ・ 越国文庫について ・ ・ ・

明治 40 年、旧福井藩主松平家は、藩祖結城秀康公の 300 年祭記念事業として、  
下馬門内（現在の放送会館付近）に図書館を建設し  
福井市に寄付することとしました。  
これに伴い、松平家より藩校蔵書が、福井市に寄贈されました。  
これらの蔵書のうち、現在に伝わる  
国書 7, 332 冊、漢籍 7, 444 冊、蘭書 33 冊、英書 325 冊、  
合計 15, 134 冊よりなる古書群を  
「越国文庫」と称しています。

使用の画像は、ホームページ上の「デジタル貴重書越国文庫コレクション」から紹介しております。



## 図書館の行事のお知らせ

### 市立図書館

行 事	日 時	対 象	内 容
紙しばいと絵本の 読み聞かせ	毎週土曜日 14:00~14:30	幼児から 小学校低学年	紙しばいと絵本を読み聞かせる
おはなし会	毎月第2土曜日 11:00~11:30	5, 6歳から	昔ばなしや創作などのおはなしを語る
おてぶしてぶしの 会	毎月第4日曜日 14:00~14:30	4歳から 大人まで	わらべうたや手遊びを楽しむ
クリスマス おはなしのつどい	2006年12月16日 14:00~	幼児から 小学生	紙しばいや大型絵本などを読み聞かせる
ふゆやすみ おはなし会	2007年1月5日 14:00~	5, 6歳から	昔ばなしや創作などのおはなしを語る



### みどり図書館



行 事	日 時	対 象	内 容
紙しばいと絵本の 読み聞かせ	毎週日曜日 (第3日曜日を除く) 14:00~14:30	幼児から 小学校低学年	紙しばいと絵本を読み聞かせる
子どもえいが会	毎月第1土曜日 14:00~15:00	小学生から	子どもむけアニメ映画などを上映する
おはなし会	毎月第3土曜日 14:00~14:30	5, 6歳から	昔ばなしや創作などのおはなしを語る
オペラ上映会	月1回予定 13:30~	どなたでも	DVDによるオペラ上映
わらべうたとえほんを楽しむ てんてんくらぶ	毎月第2木曜日 11:00~11:30	3歳未満の子ども とその保護者	親子でいっしょにわらべうたと絵本を楽しむ
ふゆやすみ おはなし会	2006年12月27日 14:00~	5, 6歳から	昔ばなしや創作などのおはなしを語る



行 事	日 時	対 象	内 容
おはなしポケット	毎週土曜日 14:00~15:00	幼児から 小学生	紙しばいや絵本を読み聞かせる 折り紙や映画の上映をする

### <こどもの本のひろば 17> つるばら村のパン屋さん

茂市 久美子／作 講談社 1998 請求記号：91 モ

つるばら村で、ただひとつのパン屋さん「三日月屋」。パン屋さんといっても、まだお店はありません。パン職人のくるみさんが注文をうけると、わらぶき屋根の農家の台所でパンをやいて、どこへでもおとどけする宅配専門のパン屋さんなのです。おいしいパンを、村じゅうのひとたちに食べてもらえたらいいな……。そう思っているくるみさんのところにお客さんからパンの注文がありました。「つぼの中のタンポポのはちみつを入れて、パンをやいてください。なお、ごめんどうでも、パンをこねるときと、パンをねかせるときと、パンをやくときに、蓄音機でレコードを一回ずつきかせてください。パンは、あしたの晩九時ごろ、とりにきます。それでは、よろしくおねがいをいたします。」こんな手紙とともに台所のドアの前にレコードののった古い蓄音機と、小さなつぼがおいてありました。くるみさんは、手紙に書かれている通り、レコードを聞かせながら心を込めてパンをつくりはじめました。蓄音機はハンドルをまわさないと、すぐにぜんまいがゆるんで、レコードの音がフワアンとあくびをはじめ、たちまちとまってしまうので、くるみさんは、小麦粉だらけの手をして、何度もレコードのところにとんでいく羽目になりました。ふっくら焼きあがった“タンポポのはちみつ入りパン”を取りにきたのはどんなお客さんだったのでしょうか……。くるみさんと森の動物たちとの心温まる物語です。どんぐりパンやツルバラのジャムパンなど、一度食べてみたいと思うようなパンがでてくるおいしいおはなしです。

他にも、つるばら村を舞台にしたシリーズがあります。そちらもぜひどうぞ。小学校3年生から〈K〉

### 本の散歩道 15> 忘れ蝶のメモリー

新井 千裕／著 講談社 1990 請求記号：F ア

コピーライターを経て作家となった著者。デビュー作「復活祭のためのレクイエム」が第29回群像新人賞を受賞。本作は、著者の第2作目にあたります。

主人公の「僕」と記憶を無くした彼の昔の恋人が、旅先の町で過ごす日常と、主人公の「僕」の中で繰り広げられる‘自分自身と向き合う旅’が平行で語られていきます。ギョウザの街を訪れたり、電車の中でボウリングをしたりと、混迷とした旅ですが、行く先々で様々なモノを分析し認識する文中の言葉の使い方が面白く、宇宙に存在する原子の配列をサイコロの目に例える話などは、はっとさせられます。著者がコピーライターという職業からか、言葉の使い方が巧みで、そんな本が好きではなかった当時高校生の自分に、文字だけの本がこんなにもおもしろいということを教えてくれた作品です。〈S〉

## 利用案内板

館名	場所	電話	開館時間	休館日
福井市立図書館	文京2丁目7-7	(0776) 20-5000	水・木・金曜日 10:00~19:00 火・土・日曜日 10:00~17:00	月曜日、第3日曜日、祝日、 (一部開館)、年末年始、 特別資料整理期間
福井市立みどり図書館	若杉3丁目301	(0776) 34-8859	水・木・金曜日 10:00~19:00 月・土・日曜日 10:00~17:00	火曜日、第3日曜日、祝日、 (一部開館)、年末年始、 特別資料整理期間
福井市立清水図書館	風巻町21-17	(0776) 98-3820	10:00~18:00 (11月~3月 9:00~17:00)	月曜日 (但し第3日曜日の翌日は除く)、 第3日曜日、祝日、年末年始
福井市立美山図書館	美山町2-12	(07797) 4-1700	火・金・土曜日 10:00~18:00 水曜日 11:30~19:30 日曜日 9:00~16:30	月曜日、木曜日、第3日曜日、 祝日、年末年始
越廼図書室 (越廼公民館内)	菜崎町1-68	(0776) 89-2182	9:00~17:00	月曜日、第3日曜日、祝日、 年末年始

### 利用状況（平成17年度）

区分		市立図書館	移動図書館 (あじさい号)	みどり図書館	計
入館者数		205,285人	—人	241,310人	446,595人
登録者数	個人	36,765人	2,812人	41,985人	81,562人
	団体	155団体	28団体	88団体	271団体
貸出冊数	一般書	240,441冊	10,478冊	289,604冊	540,523冊
	児童書	97,445冊	18,944冊	147,157冊	263,546冊
	郷土資料	2,329冊	119冊	2,344冊	4,792冊
	雑誌	25,562冊	10冊	36,668冊	62,240冊
	CD・CT	1,107点	1点	70,358点	71,466点
	計	366,884冊点	29,552冊点	546,131冊点	942,567冊点
予約件数		28,978冊点	633冊点	31,969冊点	61,580冊点

《あしがき》

デジタル貴重書「越國文庫」の特集はいかがでしたか。とても簡単な操作で、きれいな画像をご覧くださいませ。ぜひ一度ご利用ください<M>